

市報 やまぐち

2018

12/1

December
No.315



特集	平成 30 年 山口市 主な出来事	2
	■ 私たちの地域の一大ニュース	4
	■ 平成 29 年度決算報告	6
	■ 平成 29 年度の人事行政の運営等の状況報告	10
	■ 市政トピックス	12
	■ 第 10 回やまぐち新進アーティスト大賞	14
	■ 県央連携都市圏域の情報を紹介「山口ゆめ回廊」	15

市報やまぐちの1月1日号と1月15日号は合併号として1月8日に発行します。

山口市 主な出来事

1月 山口隣保館の落成記念式典を開催(13日) 中中原也記念館の入館者数が70万人に到達(18日)

2月 王子ゴム化成株式会社が新事業所の建設を決定(5日) 第10回やまぐち新進アーティスト大賞に現代美術作家の鈴木啓二朗氏が受賞(6日) 株式会社テレマーケティングフォースが事業所の増設を決定(14日) ネーミングライツにより西京スタジアムの愛称が「山口マツダ西京きずなスタジアム」に決定(15日) 平成29年度市美術展覧会の大賞を、上田幸吉氏が受賞(25日)

3月 災害時に重機を迅速に供給いただき救助活動をするための協定を民間業者10社と締結(12日) 白河戊辰150周年記念キャラバン隊が表敬訪問(14日) 第二次山口市総合計画を策定(15日) 山口市新本庁舎整備基本方針を策定(20日) 日本果実工業株式会社が新事業所の建設を決定(20日) 新山口駅北口駅前広場の全面供用を開始(22日) クリエイティブ人材育成のための協定を民間事業者2社と締結(22日) 「C O O L C H O I C E」宣言(23日) 山口県央連携都市圏の愛称を「山口ゆめ回廊」に決定(23日)

4月 新山口駅バス乗り場を北口バスロータリーに集約(1日) 【写真1】 国際交流員としてスペイン人のエフラインさんが着任(2日) 願成就温泉センター



【写真2】 リニューアルオープンした願成就温泉センター

5月 がリニューアルオープン(14日) 【写真2】 アーティストスティックスイミング・スペイン代表が本市でトレーニングキャンプを開始(18日) アーティストスティックスイミング・スペイン代表のエキシビションが行われる(21日) 【写真3】 山口市議会議員一般選挙(22日) トゥルージオ株式会社が新事業の実施を決定(24日) 第23回中中原也賞をマーサ・ナカムラ氏に贈呈(29日)



【写真3】 アーティストスティックスイミングスペイン代表選手によるエキシビション

6月 阿東地域の地域おこし協力隊として竹友美樹隊員が着任(1日) 陶ふれあいセンターの落成記念式典を開催(2日) 将来の消防団幹部を育成する「消防団大学」を開講(24日) 株式会社コアが事業の拡大を決定(26日)

7月 国民宿舎秋穂荘がリニューアルオープン(1日) 平成30年7月豪雨で被害を受けた岡山県総社市と倉敷市へ支援物資を送付(8日) その後、総社市や広島県呉市等への職員派遣等の支援を実施(テルモ山口D&D株式会社が事業所設備の増設を決定(9日) 観測史上最高の38.7℃を記録(19日) コロガル公園コモンズがオープン(21日) 【写真4】 サッポロビール株式会社が明治維新150周年記念ラベル缶を発売(31日)



【写真4】 コロガル公園コモンズで遊ぶ子どもたち

8月 三陽工業株式会社が小郡都市核にオフィス設置を決定(27日)

9月 山口市観光周遊バスが運行開始(1日) 【写真5】 山口ゆめ花博が開幕(14日) 新山口駅南北自由通路でナナシマチ観光物産フェアを開催(14~17日) 亀山公園山頂広場がリニューアルオープン(22日) 【写真6】 十朋亭維新館がオープン(29日) 平成30年7月豪雨により運休していたSL「やまぐち」号が運行を再開(29日)



【写真5】 観光周遊バスの出発式で利用客と握手する市長ら

10月 こども医療費助成制度の対象拡大(小学1年から3年までの所得制限を撤廃)(1日) 明治維新150周年記念シンポジウムを開催(6日) 新山口駅南北自由通路の「垂直の庭」が国土交通大臣賞を受賞(12日) 山口市菜香亭の入館者数が50万人に到達(15日) 姉妹都市締結25周年記念事業として公州市公式訪問団が市長表敬訪問(26日) 株式会社テクノアソシエが小郡都市核にオフィス設置を決定(31日)

11月 山口情報芸術センター「YCAM」開館15周年(1日) 第20回日本・スペイン・シンポジウムを開催(22日)



【写真6】 再生整備された亀山公園山頂広場の除幕式

ピックアップ

「新山口駅北口駅前広場」の全面供用を開始



新しくなった新山口駅北口駅前広場には、地元食材を使ったメニューを提供するカフェや、公開生放送を行うエフエムサテライトスタジオ、観光客を案内する観光交流センターを開設するなど、新たな交流を生み出す機能を強化しました。また、これまで北口や南口にわかれていたバス停を北口に集約し、公共交通利用者の利便性が高まるだけでなく、駅前に新たなにぎわいが生まれました。

ゆめの未来公園「山口ゆめ花博」を開催



1千万の山口の花で彩る大花壇のほか、個性豊かな庭が展示されました。市民一人ひとりが、緑のある豊かな暮らしを見つめ直すきっかけをつくりました。

また、日本一に挑戦する遊具の数々、夜間イベント、足湯施設「湯田温泉 別湯」や湯田温泉のお湯を使った「蒸しふく料理」の提供など、老若男女が楽しめる博覧会で、来場者数は目標の50万人を大きく上回る136万人超となりました。

維新の精神を未来へ「明治維新150年」



明治維新から150年を迎えた今年、幕末に長州藩士の宿所となった史跡十朋亭等に併設する十朋亭維新館のオープンや、

長州藩主・毛利敬親像が建つ亀山公園山頂広場の再生整備、記念シンポジウムの実施など、近代日本の扉を開いた先人の偉業を振り返り、維新の精神を未来につなげていくため、さまざまな記念事業を展開しました。「明治維新策源地」としての役割を果たした本市の歴史について、改めて学んでいただけたのではないのでしょうか。

皆さんにとって、今年はどうな一年だったでしょうか。本市では、今年度からスタートした「第二次山口市総合計画」のもと、「広域県央中核都市づくり」と「個性と安心の21地域づくり」を都市政策の柱として、農山村も、都市部も、ともに発展するまちづくりに取り組みました。また、明治維新150年という記念すべき年として、明治維新策源地である本市の魅力をも市内外に発信したほか、さまざまな交流を創出しました。今後、「これが私のふるさとだ」と、市民の皆さんが誇りと愛着を持てるまちづくりに取り組んでいきます。

広報聴聞課 ☎0833-9342753

私たちの 地域の一大ニュース

いちだい

阿東 地域食堂オープン

笑顔が交流する地域食堂が、8月にオープンしました。高齢者の孤立を防ぐだけでなく、多世代の交流を通じて、楽しみや学びのあるみんなの食卓となっています。



徳地 大原湖さくらロードレース大会

4月15日、第30回大原湖さくらロードレース大会を開催しました。大原湖畔を247人のランナーが元気に走り、最後は第30回を記念したもちまき大会で盛り上がりました。



秋穂 小林和作画伯生誕130年

小中学生を対象に毎年開催している小林和作先生頌徳会絵画展では、対象を幼稚園・保育園の園児まで広げ、多くの素晴らしい作品が展示されました。



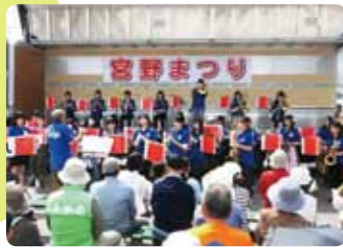
白石 白石地区幕末・維新史跡マップ作成

明治維新150年記念事業実行委員会により、明治維新の白石地区周辺で行動・活躍した人物や史跡を詳しく掲載した「白石地区幕末・維新史跡マップ」が作成され、好評を博しました。



宮野 屋外ステージが復活

10月14日、宮野地域交流センターと宮野ふれあい市前広場で、「宮野まつり」を開催しました。4年ぶりに屋外ステージが復活し、県大吹奏楽団BLAZEの演奏などで盛り上がりしました。



各地域から届いた、市内21地域の今年いちばんの話題を写真と共にご紹介します。世代間の交流を促す活動、安全対策に向けた取り組み、新たなイベントへの挑戦など、地元を盛り上げようという地域の力を感じるニュースがたくさんありました。
☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

佐山 文部科学省優良公民館表彰を受賞

「里山たんけん隊」、「さやまっ子のびーるマーケット」など地域団体等と連携し、地域ぐるみで子どもを育てる取り組みが、内容や方法に工夫をこらした学習活動として認められました。



大内 市民体育大会で優勝

9月2日の市民体育大会において、陸上レクスポで2年ぶりに優勝しました。二人三脚リレーでは新記録も達成し、各種競技や反省会も大いに盛り上がりしました。



二島 「住もう家」本格始動

二島定住促進委員会「住もう家」が中心となり、大型看板設置や二島地域の特色満載のリーフレットを作成するなど本格的に住宅・空き家問題対策に取り組みました。



阿知須 花博来場者を花でおもてなし

阿知須地域づくり協議会が中心となり、山口ゆめ花博来場者の皆様をおもてなしするため、自治会や阿知須中学校の生徒などボランティアの方々で育てた花で阿知須駅前を彩りました。



大 殿 カラー舗装など、着々と

大内文化街道まちなみ協議会と市の協働による都市再生整備事業が進んでいます。豎小路付近の市道のカラー舗装など美装化が実施され、ポケットパークなどの整備も予定されています。



湯田 ふるさとまつり大盛況

10月20・21日、湯田ふるさとまつりを開催しました。昨年、開催できなかった分、今年は2年分の思いを込めてのまつりとなりました。多くの参加者のもと、会場は大にぎわいでした。



嘉川 山口市駅伝競走大会3連覇

1月14日、山口市駅伝競走大会の体協の部(14チーム)において、2位チームに2分近い大差をつけて優勝しました。平成28年から3連覇を成し遂げました。



小 郡 あどべん20周年!

子どもたちに自然体験活動を通じ感性を育んでもらう「おごおりウィークエンドアドベンチャー(通称:あどべん)」が20周年を迎え、記念事業として「萩往還ウォーク」を行いました。



鑄 銭司 長沢池に巨大砂絵出現

大村益次郎の没後150年にちなみ、妻・琴子の実家の家紋「梅鉢紋」の砂絵を干潟に描きました。9月下旬から水没までの約2ヶ月間、多くの見学者でにぎわいました。



吉 敷 「よしきフォトコンテスト」初開催

広めたい吉敷の魅力!フォトコンテストをきっかけに、より多くの方々がイベントや行事に参加してふれあいや交流を深めたり、吉敷の魅力をもっと知ったりできる機会になることを期待しています。



小 鱈 第一回竹馬世界選手権大会開催

小鱈小学校で45年にもわたり受け継がれている竹馬を、世界に発信するため、第一回竹馬世界選手権大会を開催しました。国際交流員のマリアさんや、さぼろっちも竹馬に挑戦しました。



大 歳 「発見!おおとし」、「明治維新と大歳」発行

大歳の見どころ満載の歴史・自然散策マップ「発見!おおとし」と、明治維新时期に活躍した大歳の人物列伝「明治維新と大歳」。地元でも知られていない情報もあり読みごたえ十分です。



仁 保 夢の椀プール名物リメイク

仁保大富地区にある夏の人気スポット「夢の椀プール」の名物カラクリ人形をリメイクしました。7月のプール開きにあわせてお披露目し、訪れる皆さんを楽しませていました。



平 川 安心・安全の気運高まる!

平川地区子ども見守り隊が市から表彰を受けました。また、学校と地域による「まちづくりセミナー」、「ミニクリーン作戦」など、地域全体で安心・安全の気運が高まりました。



陶 若者の力で地域づくり

若者世代と高齢者世代とともに策定した「第3次陶地区地域づくり計画」に基づき、目標とする「帰りたくなるまち 陶」を目指して、若者世代が「陶夏フェス2018」を開催しました。



名 田 島 60回記念! 体育大会開催

4月29日、名田島小学校の芝生の運動場で地区民体育大会を開催しました。今年は第60回記念大会で、特別イベントとして名田島にまつわるクイズ大会も実施し、盛り上がりしました。



市民1人当たりに使われるお金は
40万7,543円

【内訳】

民生費
児童、高齢者、社会全体の福祉のために
14万6,122円

総務費
市の運営や地域の振興のために
5万5,445円

土木費
道路や公園の整備などのために
4万8,909円

衛生費
生活環境の充実のために
3万1,151円

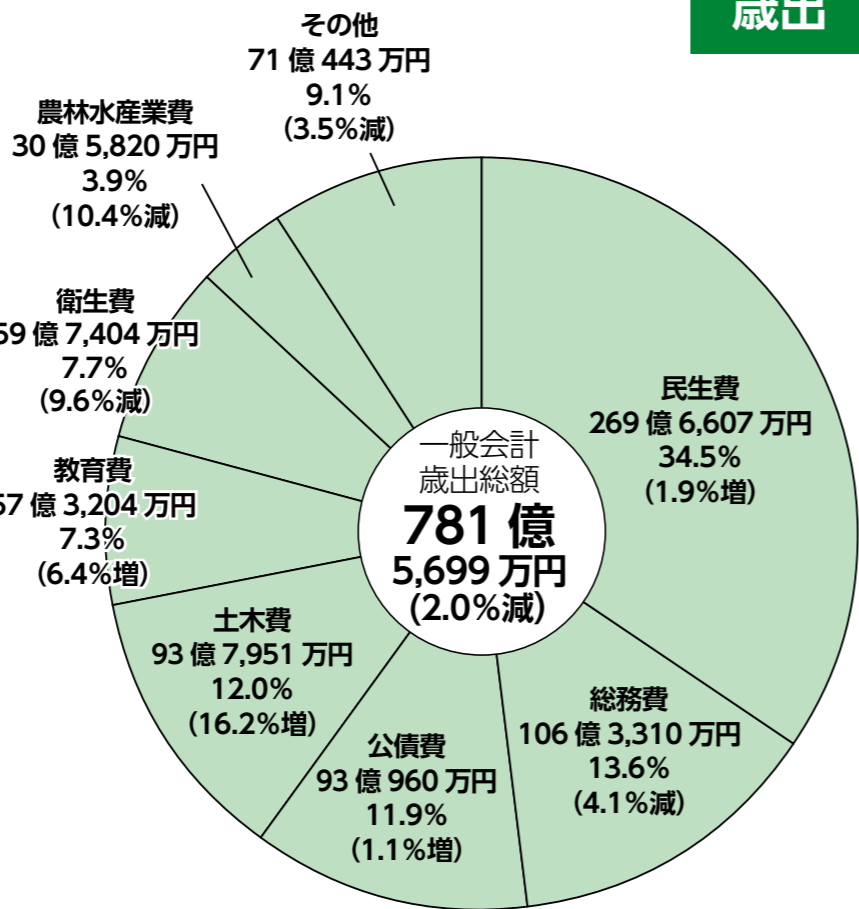
教育費
学校、社会教育のために
2万9,889円

農林水産業費
農林水産業の振興のために
1万5,947円

公債費
市債の償還のために
4万8,544円

その他
(議会費、災害復旧費、労働費など)
3万7,046円

歳出

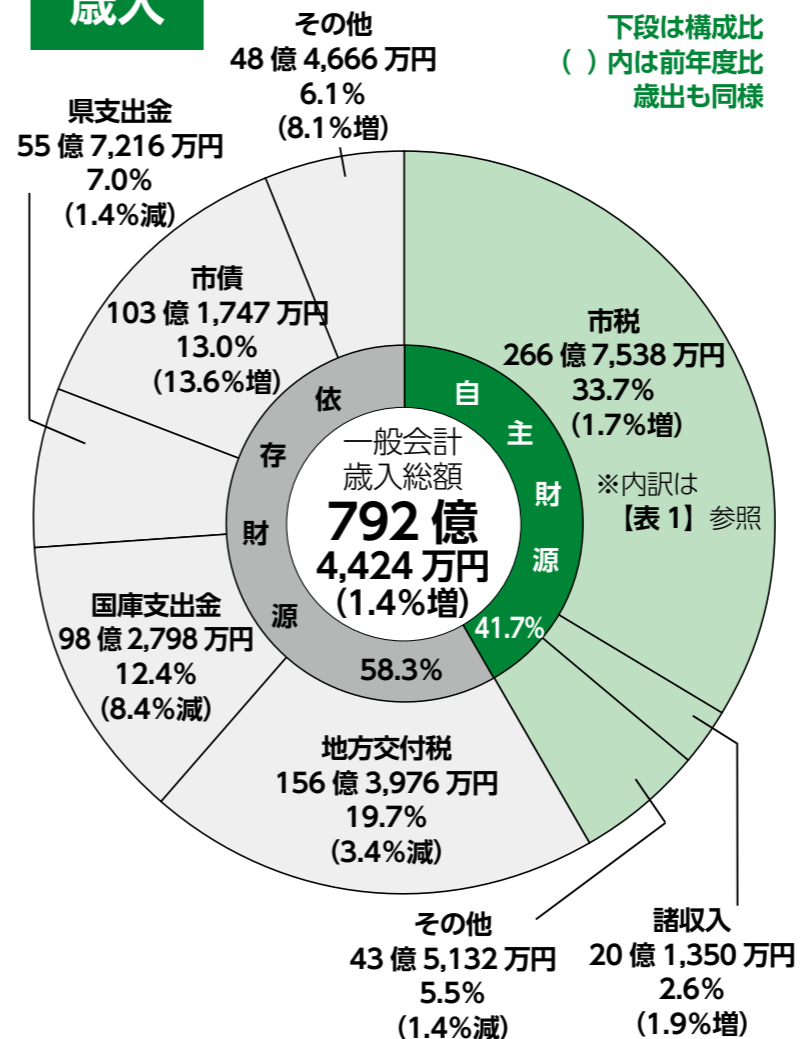


【表2】市債の状況

区分	平成29年度末現在高	市民1人当たり現在高
一般会計	1,024億8,374万円	53万4,393円
特別会計	51億3,858万円	2万6,795円
合計	1,076億2,232万円	56万1,188円
3月末現在高に対する利息	45億5,074万円	2万3,729円

※利息については、利率見直し等により変動します。

歳入



【表1】市税の内訳

税目	平成29年度決算額	構成比 (%)	前年度比 (%)	市民1人当たり金額
個人市民税	98億6,940万円	37.0	1.5	5万1,463円
法人市民税	26億1,139万円	9.8	1.2	1万3,617円
固定資産税	109億3,411万円	41.0	2.8	5万7,015円
軽自動車税	5億2,750万円	2.0	3.3	2,751円
たばこ税	11億6,574万円	4.3	△5.2	6,079円
入湯税	7,925万円	0.3	△6.8	413円
都市計画税	14億8,799万円	5.6	2.4	7,759円
合計	266億7,538万円	100.0	1.7	139,097円

歳入

市税は、個人市民税や固定資産税の増などにより、前年度と比べ約4億5千万円増の266億7,538万円になりました。

地方交付税は、合併による財政支援措置の通減などにより、約5億6千万円減の156億3,976万円に、国

庫支出金は、社会資本整備総合交付金の減などにより、約9億円減の98億2,798万円になりました。

また、市債は新山口駅ターミナルパーク整備事業費の増などにより、約12億3千万円増の103億1,747万円になりました。

歳出

総務費は、地域交流センター建設事業費の減などにより、前年度と比べ約4億5千万円減の106億3,310万円になりました。

民生費は、私立保育園運営委託料の増などにより、前年度と比べ約5億1千万円増の269億6,607万円になりました。

土木費は、新山口駅北地区拠点施設整備事業費の増などにより、前年度と比べ約13億1千万円増の93億7,951万円になりました。

その他は、勤労者総合福祉センター管理運営事業費の減などで、前年度と比べ約2億6千万円減の71億4,433万円になりました。

このほか、公債費は長期債元利償還金の増により、前年度と比べ約1億円増の93億9,600万円になりました。

平成29年度市税の決算内訳は【表1】の通りです。

平成29年度末の市債（借金）の状況は【表2】の通りです。

一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源に、道路公園の建設や福祉、医療、教育など、まちづくりに関する事業を行うための中心的な会計です。

平成29年度の決算額は、対前年度伸び率が歳入0.6%の増、歳出0.7%の増となりました。

市民1人当たり換算すると
41万3,212円

市が自ら調達できる収入
(自主財源)

17万2,285円

市税 13万9,096円

諸収入
預金利子や市が融資した貸付金の返済金など
1万499円

その他(分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金)
2万2,690円

国や県を経由する収入
(依存財源)

24万927円

地方交付税
市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金
8万1,552円

国庫支出金 一定の事業について、国が負担するお金
5万1,247円

県支出金 一定の事業について、県が負担するお金
2万9,056円

市債 市の借金
5万3,800円

その他(地方譲与税、交付金等)
2万5,272円

平成29年度の決算が、平成30年第三回市議会定例会で認定されましたので、平成29年度歳入歳出の実績について、市民1人当たり置き換えてお知らせいたします。

※市民1人当たりの換算額は、平成30年3月31日現在の人口19万1,776人を基に算出

財政課 ☎083-9341-2750

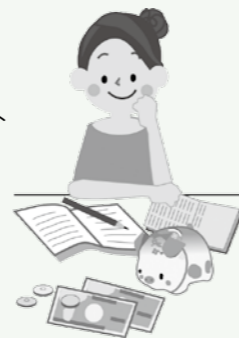
市の財政ってどうなってるの？

山口市の台所事情 ～家計の 1 カ月分に例えると～

平成 29 年度決算を分かりやすくするために、山口家（サラリーマンのお父さん、パート勤めのお母さん、2 人の子ども）の家計に置き換えて考えてみましょう。

1 カ月分の金額は、29 年度普通会計（※）の決算額の 1 万分の 1 を 12 で割って算出し、千円単位で四捨五入。（ ）内は 29 年度決算額

※普通会計とは、地方公共団体間の財政比較のため、地方財政統計上で統一的に用いられている会計区分です。本市の普通会計には、一般会計、特別林野特別会計が含まれます。



収入

給料	22 万 2,000 円 ①
(市税 266 億 7,538 万円)	
家賃収入	5 万 3,000 円 ②
(使用料・手数料等 39 億 4,584 万円)	
パート収入	3 万 3,000 円 ③
(地方譲与税、交付金等 63 億 1,525 万円)	
親などからの協力・援助	28 万 4,000 円 ④
(地方交付税、臨時財政対策債、国・県支出金等 340 億 2,174 万円)	
貯金の利子	3,000 円
(財産収入 3 億 9,933 万円)	
自宅増改築等のための借入れ	6 万 3,000 円
(市債〈臨時財政対策債を除く〉75 億 2,080 万円)	
貯金の取り崩し	3,000 円
(基金繰入金 3 億 4,541 万円)	

収入合計 66 万 1,000 円
(合計 792 億 2,375 万円)

支出

食費・税金・社会保険料	11 万 1,000 円 a
(人件費 133 億 4,753 万円)	
医療費・養育費	13 万円 b
(扶助費 156 億 4,702 万円)	
光熱水費・電話代等	8 万 9,000 円 c
(物件費 106 億 3,098 万円)	
子どもへの仕送り	6 万円 d
(繰出金 72 億 2,384 万円)	
町内会費、サークルや会合の会費	6 万 3,000 円 e
(補助費等 75 億 575 万円)	
ローンの返済	7 万 8,000 円 f
(公債費 93 億 960 万円)	
自宅・借家の増改築、家電購入等	11 万 3,000 円
(普通建設事業費、維持補修費等 136 億 253 万円)	
貯金	7,000 円
(積立金 8 億 6,753 万円)	

支出合計 65 万 1,000 円
(合計 781 億 3,478 万円)

家計に例えると…

給料などに加えて、親からの協力・援助を活用して家計を賅っています。

支出を見ると、食費、医療費・養育費、光熱水費といった生活費が 33 万円 (a + b + c)、子どもへの仕送りが 6 万円 (d)、町内会費やサークル等の会費が 6 万 3 千円 (e)、ローンの返済が 7 万 8 千円 (f) あり、これらを合わせて毎月必要な支出は 53 万 1 千円になっています。

一方、収入を見ると、給料や家賃収入を合わせて 27 万 5 千円 (① + ②) ありますが、これだけでは

毎月の支出金額を賅うことができません。このため、毎月のパート収入 3 万 3 千円 (③) や親からの協力・援助 28 万 4 千円 (④) を活用してやりくりをしています。なお、毎月の残金と借入金等により、自宅や借家の増改築、家電購入等を行っています。



基金の残高

区分	平成 29 年度末 残高	市民 1 人当たり 現在高
財政調整基金	55 億 7,461 万円	2 万 9,068 円
減債基金	67 億 1,822 万円	3 万 5,032 円
その他特定目的 基金	152 億 2,867 万円	7 万 9,409 円
合計	275 億 2,150 万円	14 万 3,509 円

財政調整基金

経済事情の変動等で財源が不足する場合に、年度間の財源の不均衡を調整するための基金

減債基金

地方債の償還を計画的に行うための基金

その他特定目的基金

大規模施設の整備などのための基金



【表 3】平成 29 年度特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1 人当たり 歳出金額
国民健康保険	237 億 6,095 万円	2.6%	226 億 2,676 万円	0.1%	11 万 7,985 円
後期高齢者医療	28 億 9,089 万円	3.2%	28 億 6,301 万円	2.6%	1 万 4,929 円
介護保険	170 億 5,517 万円	1.7%	167 億 1,094 万円	3.0%	8 万 7,138 円
介護サービス事業	5,252 万円	△ 14.1%	4,906 万円	△ 13.3%	256 円
駐車場事業	5,907 万円	△ 5.9%	3,792 万円	△ 7.9%	198 円
簡易水道事業	9 億 1,185 万円	35.3%	8 億 9,845 万円	33.9%	4,685 円
農業集落排水事業	5 億 6,118 万円	9.7%	4 億 5,716 万円	△ 10.6%	2,384 円
漁業集落排水事業	2,444 万円	40.2%	1,093 万円	△ 37.3%	57 円
地域下水道事業	604 万円	7.7%	559 万円	12.5%	29 円
国民宿舎	7,024 万円	135.2%	7,024 万円	135.2%	366 円
特別林野	1,109 万円	△ 29.6%	982 万円	△ 25.3%	51 円
合計	454 億 345 万円	2.9%	437 億 3,988 万円	1.8%	22 万 8,078 円

特別会計は、特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要があるときに設けることができる会計です。原則、独立採算で運営します。平成 29 年度特別会計の歳入歳出決算は、次の【表 3】の通りです。

特別会計

今後の見通しと取り組み

将来の財源不足に備えて、行財政改革を推進

現状では、財源不足を補うための基金の取り崩しは行っていませんが、地方交付税に係る合併による国からの財政支援措置が年々減少する一方、少子高齢化の進展による扶助費等の増加が見込まれ、今後は厳しい財政運営となる見通しとなっています。

本市では、このような財政状況を踏まえ、「財政運営健全化計画」を策定し、改めて歳入・歳出の両面から行財政改革により、持続可能で自立した財政基盤の確立を目指した取り組みを進めていきます。

※「山口市の台所事情」や「財政運営健全化計画」など、詳しくはウェブサイトに掲載しています。

山口市 財政 検索

平成 29 年度の 人事行政の運営等の状況報告

職員の任用、職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件など、平成 29 年度の人事行政の運営等の状況を公表します。これは、市の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため「地方公務員法」「市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

☎ 職員課 ☎ 083-934-2727

(1) 職員の任免と職員数に関する状況

① 採用・退職者数

時 点	行政事務等	土 木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消 防	文化財主事	建 築	環境衛生整備員	給食調理員等	社会福祉士	その他*1	合 計	【参考】再任用職員
28年度退職者数	23	2	3	8	2	0	0	1	0	0	1	40	38
29年度採用者数	22	4	2	8	2	0	1	2	1	2	0	44	14
増減数	▲1	2	▲1	0	0	0	1	1	1	2	▲1	4	▲24

(単位：人)

② 職員数

時 点	行政事務等	土 木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消 防	文化財主事	建 築	環境衛生整備員	給食調理員等	社会福祉士	その他*1	合 計	【参考】再任用職員
平成28年4月1日	902	140	53	139	235	8	27	75	74	6	24	1,683	76
平成29年4月1日	901	142	52	139	235	8	28	76	75	8	23	1,687	52
増減数	▲1	2	▲1	0	0	0	1	1	1	2	▲1	4	▲24

(単位：人)

③ 障がい者雇用率

平成29年6月1日	1.15%
-----------	-------

*1 介護福祉士、電気、水質管理等の職種

(2) 職員の競争試験と選考の状況 (平成 29 年度実施 平成 30 年 4 月 1 日採用)

試験区分	試験職種	採用予定人数	応募者数	一次試験		二次試験		三次試験		採用者数
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
大学卒業程度	行政(先行枠)	12人程度	222	162	59	56	25	25	16	13
	行政	12人程度	209	131	50	44	26	18	17	13
	土木(先行枠)	1人程度	8	5	4	4	3	3	1	1
	土木	1人程度	6	4	3	3	3	3	3	1
	建築	1人程度	8	5	4	4	3	2	1	1
	電気	2人程度	9	3	2	2	1	0	0	0
高校卒業程度	水質	1人程度	8	6	3	2	1	1	1	1
	行政	4人程度	49	45	27	26	13	13	6	5
	行政(身体に障がいがある人)	1人程度	0							
専門職	保健師	1人程度	12	11	7	7	4	4	3	3
	保育士・幼稚園教諭	7人程度	32	23	21	21	14	14	10	10
技能	給食調理員	2人程度	12	11	6	5	4			4

(単位：人)

(3) 職員の給与状況

① 人件費の状況 (平成 29 年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(平成30年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支額	人件費(B)	人件費率(B/A)
人 191,776	千円 78,134,781	千円 777,098	千円 13,725,002	% 17.6

*人件費には、特別職に支給する給料・報酬を含みます。

② 職員給与費の状況 (平成 29 年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	給与費計(B)	
人 1,508	千円 5,992,096	千円 1,159,536	千円 2,420,019	千円 9,571,651	千円 6,347

*職員手当には、児童手当と退職手当は含みません。職員数は、平成 29 年 4 月 1 日現在の人数です。給料の 0.8 ~ 2.5%減額を行っています。

③ -1 職員手当の状況

区分	山 口 市		国
	期末手当 勤勉手当 (29年度支給割合)	勤続 20 年 勤続 25 年 勤続 35 年 最高限度額 【その他加算措置】 ・定年前早期退職特例措置	
退職手当(支給率)	2.6月分(1.45月分) 1.8月分(0.85月分)	自己都合 20.445月分 29.145月分 41.325月分 49.59月分 49.59月分	自己都合 勤奨・定年 19.6695月分 24.5825月分 28.0395月分 33.27075月分 39.7575月分 47.709月分 47.709月分
扶養手当	11,500円 8,000円 6,500円 10,000円 9,000円	1人につき5,000円加算	1人につき5,000円加算
住居手当	3,000円~27,000円 1,500円(新築の場合)	借家(家賃12,000円以上)のみ 最高27,000円まで	
通勤手当	65,000円 片道2~78kmを28区分し 3,500円~47,500円を支給	55,000円 片道2~60kmを13区分し 2,000円~31,600円を支給	

③ -2 職員給与費の状況 (特殊勤務手当・時間外勤務手当)

区分	内 容	
特殊勤務手当	支給総額	81,117千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	131千円
	職員全体に占める手当支給職位の割合	41.2%
* 税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など17種類があります。		
時間外勤務手当	支給総額	375,820千円
	職員1人当たり平均支給年額	249千円

④ 一般行政職のラスパイレス指数*の状況

25年度	参考値	26年度	27年度	28年度	29年度
107.9	99.6	100.6	100.4	101.6	100.6

*ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準です。また、参考値は、国の給与減額前でラスパイレス比較を行った場合の値です。

(4) 職員の休業に関する状況

休業種類	〈主な休業の取得状況〉	
	取得者数	取得率
育児休業	52	
育児部分休業	28	
自己啓発等休業	0	
配偶者同行休業	0	

(5) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等について

区分	内 容
勤務時間	8時30分~17時15分
休憩時間	12時~13時(1時間)
週休日	土・日曜
休 日	「国民の祝日に関する法律」に規定する休日と年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

*交代制勤務の職場などは、上記と異なる場合があります。

② 休暇制度等について

区分	内 容
年次有給休暇	1年につき20日間を付与。新規採用職員は15日間を付与
病欠休暇	負傷や疾病のため療養する必要があり、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇。公務による負傷・疾病、結核性疾患に該当する場合は1年、私傷病に該当する場合は90日を与えることができます。
特別休暇	結婚、出産、忌引など、特別の理由により勤務しないことが相当である場合の休暇

(6) 職員の分限・懲戒処分状況

「分限処分」は、公務の能率の維持を目的とした処分、「懲戒処分」は、職員が一定の義務違反を行った場合に責任を問うための制裁的処分です。

① 分限処分者数

処 分	人 数	具体的事由
免 職	0	
降 任	0	
休 職	19	心身の故障のため
降 級	0	
合 計	19	

(単位：人)

② 懲戒処分者数

処 分	服務違反関係	道路交通法違反	合 計
免 職	0	0	0
停 職	0	0	0
減 給	1	0	1
戒 告	0	1	1
合 計	1	1	2

(単位：人)

*公務外の行為に対する処分を含む。

(7) 職員のサービスの状況

地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- ・法令等および上司の職務上の命令に従う義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・秘密を守る義務
- ・職務に専念する義務
- ・政治的行為の制限
- ・争議行為等の禁止
- ・営利企業等への従事制限

(8) 職員研修と勤務成績の評定の状況

① 職員研修について

地方分権の進展による新たな業務に対応し、住民サービスを向上させるため、職員が個々の能力を一層高める必要があります。

区 分	内 容	受講者数
一般研修	一般職員や係長級などの各階層で要求される能力を習得するため、対象全職員に実施した研修	延べ284人(9コース)
特別研修	政策形成研修、接遇研修など、広く市政全般に目を向けて実施した研修	延べ859人(12コース)
派遣研修	高度な専門知識の習得、組織を支える専門家「スペシャリスト」の育成などを重視し派遣した研修	延べ111人(67コース)

② 人事評価システムについて

平成 23 年度から本格実施しており、評価結果を配置、昇任、昇給等に活用しています。これらの取り組みにより、職員全員の意欲と能力を最大限に引き出し、活用することで、公務の効果的・効率的な運営を図ります。

(9) 職員の福祉と利益の保護の状況

① 安全衛生管理体制の状況

「労働安全衛生法」「市職員健康管理規程」等の規定に基づき、安全衛生委員会と衛生委員会を設置し、快適な作業環境の整備、職員の安全と健康の確保などの労働安全衛生管理に努めています。また、毎月1回、産業医による健康相談・メンタルヘルス相談事業を実施しています。

② 福利厚生事業の状況

「地方公務員法」の規定に基づき、職員の元気回復のための事業等を計画的に実施するため「山口市等職員共済会(会員数1,761人)」を設置しています。毎月の職員の会費(給料の1,000分の2、計約1,387万円)を財源に各種給付事業を、市等からの交付金(約447万円)を財源に健康管理等を行っています。

③ 公務災害補償の状況

加入団体	公務災害	通勤災害	計
地方公務員災害補償基金山口県支部	15件	1件	16件

(10) 公平委員会の業務の状況

① 勤務条件に関する措置の要求の状況

実績なし

② 不利益処分に関する不服申し立ての状況

実績なし



山口ゆめ回廊

美祿市 萩市 津和野町

山陽小野田市 宇部市 山口市 防府市

山口県央連携都市圏域では、各地で多彩なイベントが開催されます。少し足を延ばしてみませんか。ウェブサイトでは、さらに多くの圏域情報を毎月発信しています。



津和野 石見神楽公演



毎月2回、日曜日に午前と午後の神楽を披露します。公演日は近隣の7つの社中が持ち回りで担当し、演目は行ってみたいのお楽しみです。なお、12月2日は木ノ口社中、12月16日は上吉田保存会の公演です。

日時 12月2日(日)、16日(日)
① 11時から、② 14時から (いずれも約1時間)
場所 道の駅つわの温泉なごみの里 (津和野町鷺原イ 256)
問 道の駅津和野温泉なごみの里 ☎ 0856-72-4122

萩 高橋尚子さんトークショー



シドニー五輪女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんを迎え、「走り続ける中で」という演題で開催します。

日時 12月15日(土) 13時30分～15時
場所 萩市民館 (萩市大字江向 495-4)
料金 一般1,000円 (高校生以下無料)
チケット販売所 萩市民館ほか
問 高校生以下は電話で、萩市教育委員会文化・生涯学習課 ☎ 0838-25-3590

美祿 第6回秋吉台「龍護峰」へのご新春トレッキング



国定公園秋吉台の最高峰から眺めるご来光は幻想的です。下山後はぜんざいを食べながら抽選会も行われます。(宿泊プランあり)

日時 平成31年1月1日(火・祝) 6時～8時30分
集合場所 秋吉台家族旅行村 (美祿市秋芳町秋吉 1237-553)
定員 50人
料金 1,000円 (小学生500円)
問 12月26日(水)までに、電話かFAXで、一般社団法人美祿市観光協会 ☎ 0837-62-0115 FAX 0837-62-0899

宇部 クリスマスフェスタ



クリスマススペシャルライブ、ゴスペルライブ、クリスマスプレゼント抽選会 (抽選券配布 15時から、先着1,000人) など。
日時 12月23日(日・祝) 16時から
場所 ときわ遊園地 (宇部市則貞 3-4-1)
問 宇部市ときわ公園課 ☎ 0836-54-0551

山陽小野田 第12回やまぐち少年少女合唱祭 in 山陽小野田



市内外の少年少女合唱団が一堂に会する合唱祭です。公演の最後には全団体での全体合唱を披露します。
日時 12月23日(日・祝) 14時から
場所 不二輸送機ホール (山陽小野田市大字郡 1754)
料金 500円 (高校生以下は無料)
問 不二輸送機ホール ☎ 0836-71-1000

防府 冬の幸せますフェスタ “光と音のページェント2018”

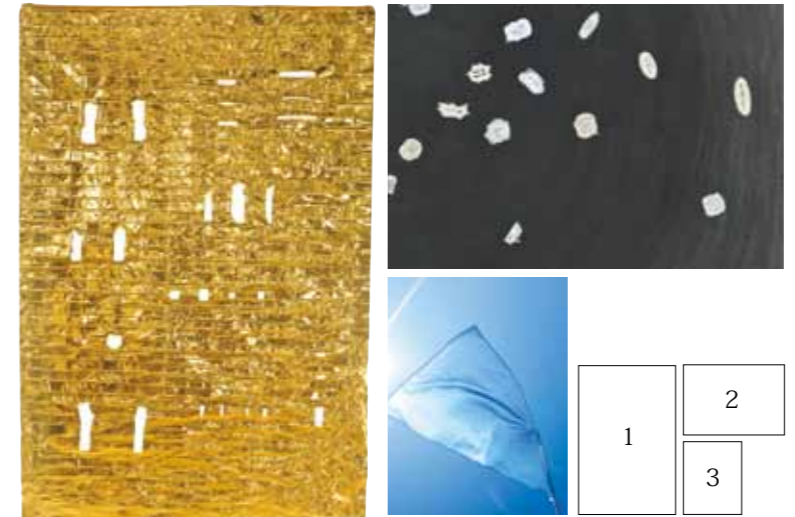


ルルサス防府および周辺がイルミネーションで「幻想的な光の街」になって現れます。
期間 12月1日(土)～平成31年1月14日(月・祝)
場所 防府市中心市街地一帯
問 光と音のページェント実行委員会 (防府商工会議所内) ☎ 0835-22-4352

第10回 やまぐち新進アーティスト大賞

本市では、地元アーティストを育成するとともに、地域や住民が支える仕組みづくりを目指す「芸術家育成支援事業」を行っています。その一つとして、将来一層の活躍が期待される本市のアーティストに「やまぐち新進アーティスト大賞」として賞を贈り、創作活動を奨励しています。今回は、第10回大賞受賞者の鈴木啓二郎さんにインタビューしました。

図文化交流課 ☎ 0833-934-2717



【出品作品】1. 宇宙毛布スーツパターン (黄金のフリース) 2. 声、声、声...(#2) 3. 風に吹かれて見える風景...

作品テーマ

― 出品された作品のテーマを教えてください。

以前は、事実や現実をテーマに、理論的な作品ばかり創っていて、そこから離れるために抽象的なものを創ろうと思った。宇宙や空をテーマにしました。宇宙は、神秘的で偶然性がある。そういった理論では説明しにくいことを、現実にある物に関連させて、自分なりの視点でテーマにして創りました。

作品の素材

― 素材が面白いのですが、どうやって決めているのですか？

いろいろなものに興味があるので、リサーチをしながらさまざまな



現代美術作家 Keiji Suzuki **鈴木啓二郎 (37)**

1981年愛知県生まれ。名古屋市立大学、ヒューストン大学大学院卒。2011年頃から山口県との関わりを持ち、2014年夏頃には本市に生活拠点を移し、国内外で作品制作と発表を続けている。

今後の方向性や目標

― 展覧会ではこれまでの作品の他にも新たな作品が見られるそうですね。

今は絵本に興味があるので子ども向けの詩を書いたり、擬音語を入れたり、これまで創った作品を収録した本を創ったりするなど、わかりやすいものを目指しています。

展覧会 新月はあなたの上にだけ輝く...

新進アーティスト大賞に出品された作品3点のほか、絵本など最新作も公開します。

- 期間 11.29 (木) ~ 12.4 (火)
- 時間 10時~18時30分 (金土日は19時まで、最終日は16時まで)
- 場所 山口井筒屋5階 美術ギャラリー
- 料金 無料



12/1 (土)

クリスマス市セレモニー

所 山口サビエル記念聖堂
 固 山口観光コンベンション協会
 ☎ 083-933-0088

日本のクリスマスは山口から点灯式

所 一の坂川交通交流広場周辺
 固 山口商工会議所青年部
 ☎ 083-925-2300

12/1 (土)、2 (日)

やまぐち光誕祭

所 山口サビエル記念聖堂
 固 山口クリスマス市プロジェクト
 ☎ 083-929-3947

やまぐち・フィンランド・クリスマスマーケット

所 市民会館
 固 県立大学国際文化学部
 ☎ 083-928-3423

12/1 (土) ~ 31 (月)

クリスマスカードコンクール作品展と徳地和紙で彩るクリスマス

所 固 狐の足あと
 ☎ 083-921-8818

12/2 (日) ~ 25 (火)

新山口イルミネーション

所 新山口駅南北自由通路および駅北口交通広場
 固 実行委員会
 ☎ 083-973-4274



12/8 (土)

親子ふれあいジャンボリー

所 維新百年記念公園スポーツ文化センター
 固 こども未来課
 ☎ 083-934-2797

12/15 (土)

人権ふれあいフェスティバル

所 山口南総合センター
 固 人権推進課
 ☎ 083-934-2784

12/22 (土) ~ 24 (月・休)

大内の灯り in 雪舟庭

所 常栄寺雪舟庭
 固 山口観光コンベンション協会
 ☎ 083-933-0088

12/23 (日・祝)

クリスマスナイトフェスティバル

所 阿東地域交流センター地福分館
 固 実行委員会
 ☎ 083-952-0379



12/28 (金)

あいお道の駅まつり

所 道の駅あいお
 固 県央商工会秋穂支所
 ☎ 083-984-2738

1/1 (火・祝)

初日にちかう会・文殊岳

所 (集合) 文殊岳登山入口広場
 固 ゆたかな串を育てる会
 ☎ 090-5375-3401

新春体力づくり鴻の峰登山

所 (集合) 木戸神社
 固 スポーツ交流課
 ☎ 083-934-2875

雨乞山元旦登山

所 (集合) 小郡地域交流センター
 固 小郡地域交流センター
 ☎ 083-973-0638

1/6 (日)

消防出初式

所 山口南総合センター
 固 消防本部警防課
 ☎ 083-932-2202



開催中のイベント

12/27 (木) まで

志士たちの足あと展 スタンプラリー in 湯田温泉

所 狐の足あと (スタート)
 固 狐の足あと
 ☎ 083-921-8818

山口市長 渡辺純心

来年は、平成の時代から次なる新しい時代へとつながる意義深い年です。将来にわたって安心して暮らせるまち、明るい未来へと確実に近づいていけるまちの実現を目指し、市民の皆様と共に、希望にあふれたまちづくりを進めてまいります。

また、こうしたイベントなどを通じて、市民の皆様の郷土愛や一体感をあらためて感じることもできました。

一方、本市では、明治維新150年に合わせて整備しました「亀山公園山頂広場」や「十朋亭維新館」の供用開始、そして大盛況で幕を閉じた「山口ゆめ花博」をはじめとします。明治維新150年に関連した数多くのイベントに、本客様をお迎えすることができました。

あしたへトライ

「明るい未来を共に」

山口市が「クリスマス市」となる12月を迎え、今年も残すところ1カ月となりました。皆様にとって今年はどうな1年だったでしょうか。

国内では、7月の西日本を中心とする豪雨をはじめ、多くの自然災害が発生し、全国各地の被災状況を目のあたりにして、あらためて自然災害への備えの大切さを痛感しました。

一方、本市では、明治維新150年に合わせて整備しました「亀山公園山頂広場」や「十朋亭維新館」の